

**2022国際医用画像総合展
(ITEM2022)
新型コロナ感染対策について**

2021年10月27日
JIRA展示委員会

基本方針

今後、新型コロナウイルスとの共生が不可避と見られる。
この状況下において、主催者、会場、出展社、支援企業、来場者が
一体となってしっかりとした感染防止策を実施しながら展示会を
開催することで感染リスクを最小限にとどめることができる。

JIRA展示委員会では、ITEM2022開催にあたり
国、開催地の神奈川県、横浜市、会場であるパシフィコ横浜と
連携・協力し、安心安全な開催が行えるよう、適時最適な対応策を
今後、出展社、支援企業、来場者の皆様に周知を行って参ります。



参加者に対する安全対策 (1/2)

参加者間の離隔を確保した会場設営

- ・ ソーシャルディスタンスを確保した会場レイアウトの検討
- ・ ステージ企画では、演者と観客の間隔を2m 確保

開催当日に待機列を回避できるような登録受付方法

- ・ W e b 登録及び参加費の事前支払システムの採用

参加登録時の連絡先の把握

- ・ クラスタ発生時の追跡調査に備え、参加者の確実な把握

搬入出関係作業スタッフへも対策徹底

- ・ 検温・消毒の徹底、追跡調査情報把握

参加者に対する安全対策 (2/2)

事前周知の徹底

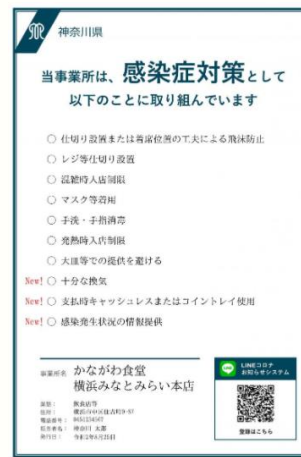
- ・厚生労働省発表の感染症対策（手洗い、マスクの正しい着用など）
- ・発熱、倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方の参加制限の明示
- ・入場を断った際の払い戻し等に関する措置
- ・参加者への接触確認用システム等の登録推奨

◆厚生労働省の接触確認アプリ（COCOA）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

◆神奈川県LINE コロナお知らせシステム

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/corona/osirase.html>



開催期間中の対策

マスク常時着用の担保

- ・マスク着用状況の確認を行い、マスクの常時着用を求める。

主催者としての感染症対策アナウンス

- ・注意事項の会場内への掲示
- ・会場内等でのQRコード等（LINE コロナお知らせシステムなど）の掲示

アルコール消毒実施の呼びかけ

- ・施設側で設置しているアルコール消毒付近もしくは主催者持込のアルコール消毒付近での実施呼びかけ

登録受付や入場待ち列でのソーシャルディスタンス

- ・誘導員またはマーカー設置によるソーシャルディスタンスの確保

会場前での参加者の健康状態の把握

- ・参加者の検温実施

新型コロナウイルス感染対策現場運用マニュアル

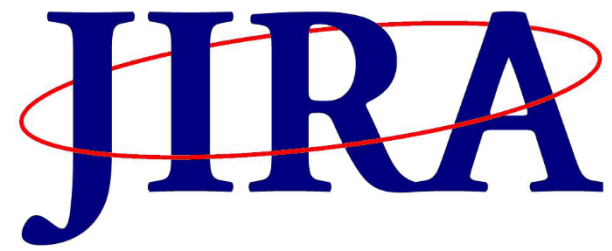
本件に対するご不明な点、ご質問は
下記にお問い合わせをお願い申し上げます。

お問い合わせ先：

(一社) 日本画像医療システム工業会 展示事務局

exhibit@jira-net.or.jp

JIRA

The image features the word "JIRA" in a bold, blue, serif typeface. A thin, red, horizontal oval graphic is superimposed over the text, looping around the letters from the left to the right and slightly overlapping the top and bottom of the characters.